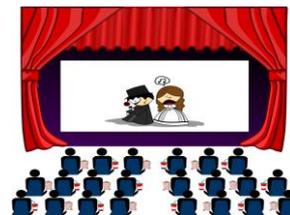




相談室だより No.2



中間考査も終わり、6月は文化祭という大きなイベントがありますね、今年もさまざまな模擬店、舞台発表、色とりどりのクラストシャツ等、とても楽しみにしています。今回は、スクールカウンセラー 石野さんが感じた風景です。

先日、ある駅の構内でブラックボードを見つけました。

「ブラックボードは飲食店の入口にあるもの」と思っていたので、駅の構内にブラックボードが置かれていたことは衝撃的でしたが、それ以上に衝撃的だったのは鉄道に関係のない「今日は何の日」が書かれていたことです。その影響によるものなのか分かりませんが、ブラックボードが置かれている所は、駅独特のせわしい雰囲気と異なり、和やかな雰囲気で彩られているかのようでした。ただ、効率性を考えると、「鉄道に関係のない情報は不要だし、ブラックボードを置くことで通行スペースにゆとりがなくなる」という見方ができるでしょう。でも、あまり効率性にこだわらなければ、「通行スペースにゆとりがなくなる分、形では表せない気持ちのゆとりが生まれる」という見方もできるでしょう。効率性の是非を問うわけではありませんが、駅全体の印象としては通行スペース的にも気持ち的にもゆとりがあり、うまく調和されていたように思います。

そんなわけで最近、「ゆとりを感じさせる空間作り」に興味があるのですが、なかなか良いアイデアが思いつきません。

もし良いアイデアや参考になるものがあったら、ぜひ教えてくださいね。

☆自分で解決できないことや、友人や両親、先生にも話しづらいことなどがあれば相談に来てくださいね。

相談室の場所は、西館1階の国際交流センター(視聴覚室)横です。

また、保護者の方も気兼ねなくご利用いただくことができます。

平成30年度6月7月の相談室開室予定日

6/4 (月)			
6/18 (月)	15時30分～	石野 学 先生 (スクールカウンセラー)	原則(予約)
7/2 (月)			
7/9 (月)			



*相談系の先生 武友先生(英語科) 三谷先生(数学科) 中津先生(社会科) 中山陽先生(家庭科)

*スクールカウンセラーへの予約の仕方

- ① 相談室の前にある相談予約カードに必要事項を記入しポストに入れてください。
- ② 相談系の先生に申し出てください。

*スクールカウンセラーに事前予約できなかった場合でも、相談系まで申し出て空きがあれば相談できることもあります。急に相談したくなった!話を聞いてほしくなった!というときでも問い合わせてくださいね。

すこやか教育相談に関する電話番号を紹介しておきます。

すこやかホットライン子ども専用 Tel 06-6607-7361 sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp	高校中退に関する相談 Tel.06-6607-7353
さわやかホットライン保護者専用 Tel 06-6607-7362 sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp	FAX での相談 06-6607-9826 URL http://www.osaka-c.ed.jp/sukoyaka/



昨年度に引き続き、本年度も**スクールカウンセラーの安達先生**が来校します。先生と

お話してみたい**生徒**や相談のある**保護者の方**は、以下の要領で、**予約してください**。予

約を受けて、カウンセラーの先生と時間の調整をします。

スクールカウンセラーへの面談予約方法

① 面談したい意志(日時の指定も)を**担任**もしくは、**教育相談係**に伝える。

※生徒がスクールカウンセラーの先生と面談する場合、公欠扱いになります。

② 予約日時の連絡を担任もしくは教育相談担当(大塚)より受ける。

2・3年生はご存じと思いますが、**職員室前に相談箱があります**。あの箱には、とても

不思議な力があるのをご存じですか？あの箱は、みなさんの心の悩みを聞いてくれるんで

す。困ったことや誰かに聞いてもらいたいことがあれば“あの箱”にお手紙を入れてください。

悩みって、不思議なことに、誰かに聞いてもらうだけで半分以上解決しているときもあるそう

です……。一人で悩まず、お手紙を入れてください。一応、用紙を用意してみました……。

本当は用紙なんて何でもかまいません。かしまらず、自然体で書いてください。

絵文字、OK！＼(^0^)/